

一般社団法人

富山県理学療法士会 年 報



令和 6 年度 目 次

巻 頭 言	3
令和 6 年度 事業報告	4
令和 6 年度 富山県理学療法士会組織図	13
令和 6 年度 貸借対照表	14
令和 6 年度 正味財産増減計算書	15
令和 6 年度 財産目録	17
令和 6 年度 収支計算書	18

巻頭言

厚生連高岡病院
大崎 泰信



(第28回富山県理学療法学会大会HPより)

日頃より、富山県理学療法士会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

令和6年度は、6月に開催された定時総会において、新会長および新理事体制がスタートしました。これまで県士会の発展に多大なご尽力をいただいた、前会長ならびに退任された理事・委員の皆さまに改めて深く感謝申し上げます。新体制のもと、これまでの活動を発展させながら、会員や県民の皆さまにとってより身近に感じていただける士会を目指して活動を進めています。

私自身は、第28回富山県理学療法学会大会の大会長を務めさせていただきました。大会のテーマを「前進！一理学療法士の持続的な成長を考える」としました。理学療法士として、キャリアのどの段階にあっても学び続ける姿勢を大切に、一歩先の成長を目指してほしいという思いが込められています。今回も前回に引き続き対面形式で開催し、会場では活発な意見交換や世代を超えた交流が見られました。対面だからこそ得られる熱意やつながりを改めて実感できた大会でした。

また、多くの方のご協力のもと参加者は200名超え、過去最多の参加者を迎えることができました。準備委員の先生方をはじめ、参加・発表いただいた皆さま、そしてご支援くださった関係各位に心より感謝申し上げます。

令和6年度は、社会全体としてもコロナ禍前の日常を取り戻し、人と人とのつながりの大切さが再認識された一年でした。スポーツや文化活動、観光などにも活気が戻り、前向きな空気を感じられるようになってきました。私たち理学療法士も、地域の中でその活力を支える一員として、引き続き専門性を磨き、共に成長していければと思います。

今後も富山県理学療法士会がさらに発展し、今まで以上に県民に信頼される組織へと進んでいくことを願っています。

令和6年度 事業報告

一般社団法人 富山県理学療法士会

事務局

令和6年度事務局 事業総括

事務局 局長 布上 隆之

令和6年度は、年初より能登半島地震という未曾有の災害に直面し、県内外の多方面において甚大な影響が生じました。本会においても、会員や事務局運営に少なからぬ影響を及ぼし、その余波は年度を通じて色濃く残る一年となりました。

6月30日には役員改選が行われ、士会長をはじめ複数の理事の交代があり、新体制のもとで組織運営の一層の充実が図られました。また、本会が法人として毎年の納税を義務とする取り扱いとなったことに伴い、会計および租税関連業務の厳格化が求められるようになり、事務局としても体制の見直しを進めました。その一環として、事務局機能強化のため専従の事務局員をパートタイムで新たに雇用し、業務の効率化と安定化を図りました。

しかしながら、本年度は富山県士会発足以来初めて会員数が減少に転じるという厳しい現実にも直面しました。社会環境や会員ニーズの変化に対応し、次年度以降の会員増加につなげていくことが喫緊の課題であります。

一方で、延期されていた北陸三県役員交流会を、令和7年1月18日にオンラインにて本会がホストとして開催し、滞りなく実施することができました。また同日には、とやま自遊館において、新型コロナウイルス感染症流行の影響により数年間中止を余儀なくされていた新年会を、久方ぶりに対面形式で開催いたしました。当日は新入会員から理事に至るまで幅広い年代の会員42名が一堂に会し、盛大かつ有意義な交流の場となりました。

本年度は多くの課題に直面した一方、組織運営の転換点とも言える重要な一年でありました。次年度においては、会員の皆様の期待に応え得る事務局体制のさらなる強化と、活力ある士会運営を推進してまいります。

参加:42名

[情報管理部]

1. 県士会ホームページの企画・管理
2. 事務局 FAX 通信
3. 一斉メール配信サービスの管理・運営

[発行部]

1. 2024 年度「会報とやま」の作成中
2. 2023 年度「年報」の作成中
3. 会議 0 回

生涯学習局

令和6年度生涯学習局 事業総括

生涯学習局 局長 中田健史

令和6年度に旧学術局と旧教育局が統合し、生涯学習局として、業務執行理事：池田裕哉（副会長兼務、富山西リハビリテーション病院）・局長：中田健史（富山大学附属病院）・担当理事：津田浩史（アルペンリハビリテーション病院）・宮地竜也（富山大学附属病院）の理事4名体制で運営して参りました。

主に教育的側面の事業として、【臨床実習指導者講習会担当部】は、第7回臨床実習指導者講習会を開催し63名が参加し、新たに臨床実習指導の任に就くこととなりました。さらに【専門理学療法部 教育管理理学療法班】は、研修会「認定臨床教育者講習会 Basic コース」、「認定臨床教育者講習会 Advance コース」を開催し、臨床実習指導者のブラッシュアップを行うことができました。また新人理学療法士に対して、【生涯学習支援部】が研修会「生涯学習について」の開催と「士会主催型症例検討会」の支援を行って参りました。

学術的側面の事業として、【専門理学療法部 基礎理学療法班】は研修会「臨床での疑問の作り方、臨床研究デザインの仕方、学会発表までの持っていく方」を開催し、【学会支援部】は、学術大会座長、査読者、研修会講師、アドバイザー派遣、【研究支援部】は、研究支援のための研修会の企画等を行って参りました。【学術編集部】は、「理学療法とやま Vol. 37」を発行に際して、とびら1編・特集2編・紹介2編・研究論文（原著）1編・症例報告1編・実践報告1編と今年度も充実した学術誌となりました。

その他研修会・勉強会として、オンライン開催の【専門理学療法部 神経理学療法班】の「脳卒中の理学療法の基礎と治療の実際」、【専門理学療法部 内部障害理学療法班】の「内部障害理学療法班小勉強会」に加え、【専門理学療法部 基礎理学療法班】は「エコーを使って触診部位・介入方法を見てみよう!」、【専門理学療法部 スポーツ理学療法班】の「理学療法士によるヨガの運動療法への応用」、【専門理学療法部 運動器理学療法班】の「変形性膝関節症に対する理学療法に必要な触診技術」「様々な視点で考える運動器理学療法」、【専門理学療法部 ウィメンズヘルス班】の「産褥婦に対する理学療法の取り組み」など、コロナ禍以降、開催が難しかった対面で研修会を多く開催することができ、技術習得や研鑽を積む機会を提供することができたと考えています。

また【システム管理部】は上記研修会の登録・履修管理や生涯学習に係るカリキュラムコードの調整を行い、円滑に県士会員が生涯学習を進めることができるように支援して参りました。

[事務部]

1. 事務局の管理
2. 総会・理事会・役員会の運営
3. 各種定型書類整理
4. 郵便物郵送・管理
5. 士会員の異動、登録などの管理
6. 士会員の慶弔に関する業務
7. 渉外活動、連絡調整
8. Web 会議・研修会用 Zoom 管理
9. 新人オリエンテーション

日時:2024年6月30日(日)10:40~11:40

場所:富山県民会館 対面開催

参加費:無料

参加:35名

10. 北陸三県役員交流会

日時:2025年1月18日(土)14:30~17:00

場所:Web 開催(本部:富山県民会館)

参加:富山県士会14名、福井県士会14名、石川県士会12名

[財務部]

財産・財務管理

[福利厚生部]

1. ボランティア保険業務
2. 令和6年度新年会

日時:2025年1月18日(土)18:30~21:30

場所:とやま自遊館 3階 神通の間

参加費:全員一律1,000円

定員:150名

【臨床実習指導者講習会担当部】

1. 研修会事業

第7回 臨床実習指導者講習会

テーマ:臨床実習指導者養成講習会 富山県講習会

日 程:2024 年 8 月 24(土)・25 日(日) 16 時間/2 日

場 所:富山医療福祉専門学校

形 式:対面

講 師:講習会修了者 16 名

参加費:会員 無料

定 員:80 名 申込:63 名

参 加:63 名(欠席 0 名)

【生涯学習支援部】

1. 研修準備・運営・履修状況のチェック機構

(1) 新人教育、生涯学習の推進、啓発

2. 新生涯学習制度ならびに新システムへの対応

(1) 県士会員への周知

(2) 準備事項・運営方針の確認・検討

(3) 他部局および各地区との連携・協議

3. 班活動内容

(前期研修班)

- ・e-learning の周知啓発、実地研修の普及活動、後期研修と連携

(後期研修班)

- ・各地区連絡会で開催する士会主催症例検討会の補助・各地区との連携後期研修
- ・士会主催症例検討会の開催(開催地区:富山中央・富山北部)
- ・症例検討会の周知、啓発
- ・士会承認症例検討会の運営方針の検討・申請期間の短縮化

(資格更新班)

- ・登録理学療法士へのサポート、新生涯学習制度の周知

4. 会議 6 回

- ・全体会議 1 回(11/27:16 名)

- ・連携会議 5 回(5/28:11 名・7/31:12 名・8/28:10 名・10/16:8 名・12/18:12 名 延べ参加人数:53 名)

(1) 年度事業確認と次年度計画検討は全体会議を開催

(2) 他局、各地区との連携、ネットワーク構築はリーダー・担当者が該当会議に出席。

(3) 研修打合せは基本的にツール利用、リハーサルはグループ会議開催

【研修部】

1. 研修会事業

(生涯学習支援部)

テーマ:A-6「生涯学習について」

日 時:2024 年 6 月 30 日(日)9:00～10:30

士会オリエンテーションと共同開催

場 所:富山県民会館

講 師:津田 浩史(アルペンリハビリテーション病院)

司 会:村上 健一(友愛温泉病院 介護医療院)

定 員:70 名 申込:30 名

参 加:31 名(欠席 0 名)

(基礎理学療法班)

テーマ:「臨床での疑問の作り方、臨床研究デザインの仕方、学会発表までの持っていく方」

日 時:2024 年 6 月 16 日(日)9:00～12:00

場 所:Zoom を使用したオンライン研修会

講 師:神谷 晃央(金城大学 医療健康学部 理学療法学科 准教授)

アシスタント:林 竜三(厚生連高岡病院)

参加費:1,000 円(県外会員 2,000 円)

定 員:40 名 申込:40 名(県内 0 名、県外 40 名)

参 加:15 名(欠席 25 名)

テーマ:「エコーを使って触診部位・介入方法を見てみよう!」

日 時:2024 年 11 月 24 日(日)9:00～12:00

場 所:山室クリニック

講 師:北山 佳樹(山室クリニック)

アシスタント:長森 広起(山室クリニック)

参加費:3000 円(県外会員 4500 円)

定 員:12 名 申込 12 名

参 加:12 名

開催方法:対面研修会

(神経理学療法班)

テーマ:「脳卒中の理学療法の基礎と治療の実際」

日 時:2024 年 9 月 8 日(日)9:00～12:00

場 所:Zoom を使用したオンライン研修会

講 師:谷 真吾(富山西リハビリテーション病院)

泉野 直紀(富山県立中央病院)

坂本 恭一(富山県リハビリテーション病院・こども支援センター)

アシスタント:堀田 麻緒(富山西リハビリテーション病院)

参加費:1,000 円(県外会員 3,000 円)

定 員:50 名 申込:47 名(県内 17 名 県外 30 名)

参 加:41 名(欠席 6 名)

(スポーツ理学療法班)

テーマ:「理学療法士によるヨガの運動療法への応用」

日 時:2024 年 11 月 17 日(日)10:00～12:00

場 所:富山県済生会富山病院 研修ホール

講 師:清水 康史(けやきクリニック整形外科)

アシスタント:藤樫 和彦(けやきクリニック整形外科)

参加費:2,000 円、(県外会員 4,000 円)

定 員:30 名 申込:18 名(県内 18 名、県外 0 名)

参 加:15 名(欠席 3 名)

(運動器理学療法班)

テーマ:「変形性膝関節症に対する理学療法に必要な触診技術」

日 時:2024 年 9 月 1 日(日)9:00～12:30

場 所:富山西総合病院 リハビリテーション室

講 師:里崎 賢人(きたがわ整形外科医院)

アシスタント:骨関節研究部員

参加費:1,500 円(県外会員 3,000 円)

定 員:20 名 申込:21 名(県内 20 名、県外 1 名)

参 加:20 名(欠席 1 名)

テーマ:「様々な視点で考える運動器理学療法」

日 時:2025 年 1 月 19 日(日)9:00～16:10

場 所:富山西総合病院

講 師:舟坂浩史(富山西総合病院)

石田高義(西能クリニック)

中原裕(アルペンリハビリテーション病院)

毛呂静江(富山西総合病院)

参加費:2000 円(県外会員 4,000 円)

定 員:40 名 申込:19 名(県内 19 名)

参 加:18 名(欠席 1 名)

(教育管理理学療法班)

テーマ:「認定臨床教育者講習会 Basic コース」

日 時:2024 年 8 月 31 日(土)8:50～17:30

場 所:Zoom を使用したオンライン研修
 講 師:中川 法一(日本リハビリテーション臨床教育研究会会長)
 酒井 吉仁(日本リハビリテーション臨床教育研究会理事)
 長福 武志(日本リハビリテーション臨床教育研究会理事)
 都留 貴志(日本リハビリテーション臨床教育研究会理事)
 アシスタント:教育管理理学療法研究班員
 参加費:3000 円
 定 員:40 名 申込:45 名(県内 15 名、県外 30 名)
 参 加:41 名(欠席 4 名)
 テーマ:「認定臨床教育者講習会 Advance コース」
 日 時:2024 年 12 月 8 日(日)8:50~18:20
 場 所:Zoom を使用したオンライン研修
 講 師:日高 正巳(日本リハビリテーション臨床教育研究会副会長)
 山下 昌彦(日本リハビリテーション臨床教育研究会理事)
 その他ファシリテーター4 名
 アシスタント:教育管理理学療法研究班員
 参加費:3000 円
 定 員:30 名 申込:26 名(県内 6 名、県外 20 名)
 参 加:23 名(欠席 3 名)
 (ウィメンズヘルス班)
 テーマ:「産褥婦に対する理学療法の取り組み」
 日 時:2024 年 6 月 1 日(土)10:00~11:30
 場 所:サンシップとやま
 講 師:畠 麻里(済生会高岡病院)
 参加費:県内会員 1,000 円(県外会員・他職種 3,000 円)
 定 員:30 名 申込:24 名(県内 19 名、県外 5 名)
 参 加:21 名(欠席 3 名)
 2. 教育研修会・意見交換会
 (生活環境支援理学療法班)活動なし→2025 年度~活動終了
 (教育管理理学療法班)
 テーマ:「臨床実習指導者講習会修了者を対象とした勉強会」
 場 所:Zoom を使用したオンライン勉強会
 参加費:無料
 日 時:
 第 1 回:2024 年 5 月 16 日(木)19:00~20:00 参加者:8 名
 第 2 回:2024 年 7 月 18 日(木)19:00~20:00 参加者:9 名
 第 3 回:2024 年 9 月 19 日(木)19:00~20:00 参加者:8 名
 第 4 回:2024 年 11 月 21 日(木)19:00~20:00 参加者:10 名
 第 5 回:2025 年 1 月 16 日(木)19:00~20:00 参加者:9 名
 第 6 回:2025 年 3 月 13 日(木)19:00~20:00 参加者 6 名
 (ウィメンズヘルス班)
 テーマ:産前産後のリハビリをテーマとした座談会
 日 時:2025 年 2 月 15 日(土)10:00~11:30
 場 所:富山県立中央病院 5 階ホール
 講 師:井上由佳先生(富山県立中央病院)
 谷口愛美先生(厚生連高岡病院)
 畠麻里先生(済生会高岡病院)
 参加費:富山県士会員無料(富山県士会員以外・他職種 500 円)
 定 員:20 名 申込:8 名(県士会員 7 名、会員外 1 名)
 参 加:7 名(欠席 1 名)
 (内部障害理学療法班)
 テーマ:「内部障害理学療法班小勉強会」
 場 所:Zoom 使用したオンライン勉強会

参加費:無料
 日 時:第 1 回:2025 年 3 月 13 日(木)18:30~19:10
 参 加:17 名
 3. 会議
 ・局全体会議:会議 1(10/1)
 ・神経理学療法班
 会議 1(5/13:11 名)、研修会予演会 1(6/17:15 名)研修会予演会 2(7/22:12 名)、研修会予演会 3(8/16:13 名)
 会議 2(10/17:17 名)、会議 3(11/18:15 名)会議 4(2/10:17 名)
 ・ウィメンズヘルス班
 会議 1(5/19:5 名)、会議 2(9/21:5 名)、会議 3(11/17:5 名)
 会議 4(1/12:6 名)会議 5(2/15:7 名)
 ・教育管理理学療法班
 会議 1(5/16:6 名)、会議 2(7/18:6 名)、会議 3(8/22:8 名)
 会議 4(9/17:3 名)、会議 5(9/19:8 名)、会議 6(11/21:7 名)
 会議 7(12/16:3 名)、会議 8(1/16:7 名)、会議 9(2/3:4 名)
 会議 10(3/13:6 名)
 ・基礎理学療法班:会議 1(11/27:8 名)
 ・内部障害理学療法班:会議 1(12/3:6 名)、会議 2(3/13:9 名)
 ・スポーツ理学療法班:会議 1(10/28:6 名)
 ・運動器理学療法班:会議 1(8/20:6 名)会議 2(12/10:6 名)
 [学会支援部]活動なし
 [研究支援部]活動なし
 [学術編集部]
 1. 学術誌「理学療法とやま」vol. 37 の企画、編集及び発行
 2. 会議 1 回 会議 1(6/10:5 名)
 [システム管理部]
 1. 包括的会員管理システムによる管理業務
 (1) 研修会情報の登録、履修記録の確認、決済代行研修会情報の作成、担当者との連絡調整、士会事業の履修登録等
 (2) 士会承認症例検討会の申請確認
 2. 次年度の富山県士会主催研修会一覧の作成
 3. 会議 会議 1(9/9:9 名)、会議 2(2/21:8 名)

令和6年度社会局 事業総括

社会局 局長 染谷 明子

社会局は主に公益事業を担当しています。理学療法士に求められる社会的ニーズが広がる中、社会局の事業も年々拡大しています。

保健福祉事業部では、市町村やダイハツ、社会福祉協議会との事業、富山県リハビリテーション専門職団体協議会への協力事業など幅広く事業を行っており、他の部局、地域包括ケアサポートセンターの協力を得ながら事業をすすめています。委託事業では、地域資源としての通いの場等への質の高い関りを求められるため、部員や事業参加者への研修やマニュアル整備、OJTなどを行っています。

市町村との「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」は、富山市・黒部市・舟橋村・立山町と契約を結び事業に参画しています。昨年に比べ市町村から依頼件数が増え、理学療法士の活動が評価されています。ポピュレーションアプローチでは、住民主体の通いの場に専門職が介入し、ヘルスリテラシー向上とフレイル対策を行っています。ハイリスクアプローチでは、自治体の専門職とともに対象者の個別訪問指導等を行っています。それぞれの事業に、企画・実施・評価まで参加しており、地域の健康増進・介護予防に、理学療法士が直接支援・間接支援両面から関わっています。

ダイハツとの健康安全運転講座は、産（ダイハツ）官（自治体・県警）学（理学療法士会）民（地域住民）共同の取り組みとして、住民の皆様や地域包括支援センターから高い評価を頂いており、一旦中止となったものの事業に対し希望が多く、今年度も2回実施となりました。

富山県リハビリテーション専門職団体協議会協力事業では、富山県後期高齢者医療広域連合からの委託事業として、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」を推進するための専門職教育と、まちづくりの視点からの研修会を行いました。自治体・地域住民・専門職が意見交換をできる貴重な場となり、参加者の満足度も高い研修となりました。今回は射水市にて行いましたが、他の自治体でも同様の研修をやりたいと手挙げがあり、来年度につながる取り組みとなりました。

障がい福祉部では、昨年度、富山県内の病院や施設等にアンケートを実施し、情報を一覧にまとめて「富山県リハビリ拠点マップ」としてホームページに掲載しました。理学療法士が働いている施設の情報をわかりやすくまとめており、2024年度に情報登録の更新・追加を行い、72カ所に増加しました。希望があった施設8カ所にデータコピーしたCDを配布しています。特に情報を得にくい小児・障がい福祉分野について、一般の方がアクセスする一助になればと考えています。

また、障がい（児）のリハビリテーションに関する研修は、発達障害に関する相談が増えている状況を踏まえ、「近年の児童の身体的特徴 運動発達や神経科学的視点から考える」をテーマに開催しました。

来年度も、地域のニーズにこたえ、地域の方々がより健康に、より自分らしく生活できるよう、社会局として事業に取り組んでいきたいと考えています。社会局の事業には、引き続き多くの方の協力が必要です。今年度のご協力に感謝を申し上げますとともに、来年度も皆様のお力添えを頂きますようお願い申し上げます。

〔保健福祉事業部〕

1. 推進リーダー研修事業

《地域ケア会議推進リーダー導入研修》

日 時:2024 年 9 月 29 日(日)9:00～15:00

場 所:アルペンリハビリテーション病院

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)※協会 DVD 使用

参加費:無料

参 加:2 名

《介護予防推進リーダー導入研修》

日 時:2024 年 10 月 27 日(日)9:00～15:00

場 所:アルペンリハビリテーション病院

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)※協会 DVD を使用
参加費:無料

参 加:2 名

2. 推進リーダー・介護予防分野人材育成フォローアップ研修事業:未実施

3. 富山県内市町村に対する健康増進関連事業

対 象:各市町村の高齢者

内 容:保健・介護予防事業への講師派遣

(黒部市、富山市、立山町、舟橋村 等)

1) 令和6年黒部市フレイル予防・重症化予防(運動支援)委託事業

対 象:黒部市地域住民

開催回数:7 回

内訳:

1. 通いの場 スマイル愛本 愛本公民館

日 時:2024 年 9 月 3 日(火)12:40～16:00

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 18 名

2. 通いの場 中新公民館にこにこサークル

日 時:2024 年 9 月 18 日(水)9:10～12:00

講 師:川原 康平(デイサービス RE-SH)

参 加:地域住民 14 名

3. 通いの場 サロンさわやか尾山

日 時:2024 年 10 月 10 日(木)10:30～12:00

講 師:堀田 麻緒(富山医療福祉専門学校)

参 加:地域住民 20 名

4. 通いの場 三島元気会

日 時:2024 年 10 月 11 日(金)9:00～11:45

講 師:松島 知生(根塚整形外科スポーツクリニック)

参 加:地域住民 19 名

5. 通いの場 健やか大黒 大黒町公民館

日 時:2024 年 11 月 13 日(水)13:00～16:00

講 師:濱谷 俊輔(丸川病院)

参 加:地域住民 25 名

6. 通いの場 健やか大黒 大黒町公民館

日 時:2025 年 1 月 8 日(水)13:00～16:00

講 師:濱谷 俊輔(丸川病院)

参 加:地域住民 19 名

7. 個別アプローチ

日 時:2025 年 1 月 30 日(木) 9:00～12:00

講 師:守 雅之(金沢医科大学水見市民病院)

参 加:1 名

2) 令和6年度富山市高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関わる運動指導事業委託事業

対 象:富山市地域住民

開催回数:24 回

内訳:

1. 通いの場 安養坊サロン お茶せんまいけ

日 時:2024 年 7 月 10 日(水)10:00～11:00

講 師:渡邊 逸平(富山県立中央病院)

参 加:地域住民 20 名

2. 通いの場 社会福祉協議会いきいきサロン

日 時:2024 年 7 月 11 日(木)13:30～14:30

講 師:川原 康平(デイサービス RE-SH)

参 加:地域住民 7 名

3. 通いの場 清水堂おしゃべり茶話会 清水堂公民館

日 時:2024 年 7 月 17 日(水)10:00～11:00

講 師:野田 里英子(老人保健施設レインボー)

参 加:地域住民 15 名

4. 通いの場 古志町サロン 古志町中央公民館

日 時:2024 年 7 月 22 日(火)10:00～11:00

講 師:廣本 祥子(通所リハビリのびのび)

参 加:地域住民 26 名

5. 通いの場 社会福祉協議いきいきサロン

日 時:2024 年 7 月 24 日(水)10:00～11:00

講 師:川原 康平(デイサービス RE-SH)

参 加:地域住民 11 名

6. 通いの場 布目緑町長寿会 布目町南公民館

日 時:2024 年 8 月 20 日(火)10:00～11:00

講 師:木下 裕太(アルペンリハビリテーション病院)

参 加:地域住民 11 名

7. 通いの場 長寿会メンバーの集い 上熊野公民館

日 時:2024 年 8 月 23 日(金)10:30～11:30

講 師:廣本 祥子(通所リハビリのびのび)

参 加:地域住民 11 名

8. 通いの場 八町サロン 八町公民館

日 時:2024 年 9 月 13 日(金)10:00～11:00

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 12 名

9. 通いの場 いきいきサロン「いろり」 東大久保公民館

日 時:2024 年 10 月 8 日(火) 9:30～10:30

講 師:宮島 航(介護老人保健施設みどり苑)

参 加:地域住民 11 名

10. 通いの場 団体名記載なし 水橋ふるさと会館

日 時:2024 年 10 月 9 日(水) 10:00～11:00

講 師:木下 裕太(アルペンリハビリテーション病院)

参 加:地域住民 13 名

11. 通いの場 中島長寿会連合会 中島公民館

日 時:2024 年 11 月 7 日(木) 10:00～11:00

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 20 名

12. 通いの場 ふれあいときめきサークル 大山上野公民館

日 時:2024 年 11 月 12 日(火) 13:30～14:30

講 師:木下 裕太(アルペンリハビリテーション病院)

参 加:地域住民 9 名

13. 社会福祉協議会 いきいきサロン ふれあいときめきサークル 日尾公民館

日 時:2024 年 11 月 18 日(月) 13:30～14:30

講 師:堀田 麻緒(富山医療福祉専門学校)

参 加:地域住民 12 名

14. 通いの場 長寿園 水橋開発公民館

日 時:2024 年 11 月 20 日(水) 10:00～11:00

講 師:岩田 拓也(アルペンリハビリテーション病院)

参 加:地域住民 13 名

15. 通いの場 五番町地区健康教育 五番町公民館

日 時:2024 年 11 月 20 日(水) 10:00～11:00

講 師:黒田 龍太郎(西能みなみ病院)

参 加:地域住民 30 名

16. 通いの場 いきいきふれあいサロン 八尾高熊公民館

日 時:2024 年 11 月 21 日(木) 10:00～11:30

講 師:堀田 麻緒(富山医療福祉専門学校)

参 加:地域住民 21 名

17. 通いの場 ささいいき運動 笹津会館

日 時:2024 年 11 月 26 日(木) 14:00～15:00

講 師:堀田 麻緒(富山医療福祉専門学校)

参 加:地域住民 23 名

18. 通いの場 ニコニコ息災会 奥田神社

日 時:2024 年 11 月 29 日(金) 9:30～11:00

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 5 名

19. 通いの場 健康講座 市立神明公民館

日 時:2024 年 12 月 9 日(月) 10:30～11:30

講 師:蓬沢 直樹(西能みなみ病院)

参 加:地域住民 8 名

20. 通いの場 団体名記載なし 四方公民館

日 時:2024 年 12 月 12 日(木) 10:00～11:00

講 師:木下 裕太(アルペンリハビリテーション病院)

参 加:地域住民 13 名

21. 通いの場 なかよし会 東老田公民館

日 時:2025 年 1 月 27 日(月) 10:00～11:00

講 師:廣本 祥子(通所リハビリのびのび)

参 加:地域住民 30 名

22. 通いの場 健康講座 八人町公民館

日 時:2025 年 1 月 29 日(水) 10:00～11:00

講 師:山崎 香菜(西能みなみ病院)

参 加:地域住民 14 名

23. 通いの場 高志園ふれあいサークル 高志園町公民館

日 時:2025 年 2 月 4 日(水) 9:30～10:30

講 師:転正 聖(アルペンリハビリテーション病院)

参 加:地域住民 15 名

24. 通いの場 サロン南森 南森町公民館

日 時:2025 年 2 月 13 日(木)14:00～15:00

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 11 名

3) 令和 6 年舟橋村高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関わる運動指導事業委託事業

対 象:舟橋村村民

開催回数:5 回

内 訳:

1. 通いの場 稲荷喫茶ロン 稲荷コミュニティセンター

日 時:2024 年 5 月 22 日(水)14:00～15:30

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 10 名

2. 通いの場 さわやかサロン 東芦原地区公民館

日 時:2024 年 5 月 29 日(水)13:30～15:00

講 師:濱谷 俊輔(丸川病院)

参 加:地域住民 9 名

3. 通いの場 竹内地区いきいきクラブ 竹内地区公民館

日 時:2024 年 6 月 5 日(水)9:30～11:00

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 12 名

4. 通いの場 海老江・竹鼻地区いきいきクラブ海老江・竹鼻地区公民館

日 時:2024 年 6 月 12 日(火)13:30～14:30

講 師:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

参 加:地域住民 14 名

5. 通いの場 夢サロン 古海老公民館

日 時:2024 年 7 月 10 日(火)9:30～11:00

講 師:木下 裕太(アルペンリハビリテーション病院)

参 加:地域住民 6 名

4. 健康安全運転講座(ダイハツ)事業

対 象:富山県内地域住民

開催数:2 回(富山店)

内訳:

1 ダイハツ富山店

日 時:2024 年 7 月 27 日(土)8:30~12:30

講 師:廣本 祥子(通所リハビリのびのび)

川原 康平(デイサービス RE-SH)

濱谷 俊輔(丸川病院)

参 加:地域住民 18 名

2 ダイハツ魚津店

日 時:2024 年 12 月 7 日(土)8:30~12:30

講 師:県士会員 3 名

廣本 祥子(通所リハビリのびのび)

濱谷 俊輔(丸川病院)

堀 隼斗(池田リハビリテーション病院)

参 加:地域住民 17 名

5. 県内地域住民への介護予防体操啓発・育成の講師派遣事業
未実施

6. 健康増進関連事業の相談窓口

窓 口:染谷 明子(在宅福祉総合センター)

対 象:市町村担当課

内 容:契約自治体(富山市・立山町・舟橋村・黒部市)とのメ
ール、電話での相談対応

7. 富山県リハビリテーション専門職協議会協力事業

1)会 議:2024 年 8 月 19 日(月)

参加者:染谷 明子(富山医療生活協同組合)

廣本 祥子(通所リハビリのびのび)

木下 裕太(アルペンリハビリテーション病院)

2)後期高齢者医療広域連合 富山県リハビリテーション専門職
協議会、共催「保険と介護予防の一体的実施」研修会

テーマ:「暮らしているだけで健康になるまちづくり」住

民・自治体・専門職みんなでやる保健・介護予防活
動

対 象:自治体・地域住民・専門職

日 時:2025 年 3 月 2 日(日)10:00~12:30

場 所:アイザック小杉文化ホール ラポール研修室 1

講 師:井手 一茂(千葉大学予防医学センター)

参 加:会場 41 名、オンライン 15 名

8. 各部会協力事業 未実施

9. 会議 8 回

【障がい福祉部】

1. 障がい者(児)のリハビリテーションに関する研修の開催

テーマ:近年の児童の身体的特徴 運動発達や神経科学的視点
から考える

日 時:2024 年 11 月 24 日(日)9:00~12:00

場 所:Zoom を使用したオンライン研修

講 師:粕山 達也(健康科学大学 理学療法学科 学科長)

参加費:県内、県外 1,000 円

定 員:85 名 申込:85 名(県内 17 名、県外 68 名)

参 加:76 名(欠席 9 名)

2. 障がい者(児)のリハビリテーションに関する情報収集・整
理、PT が勤務する病院、施設等の情報収集、公開(リハビリ
拠点マップの更新、CD へのデータコピー、協力施設への配
布)

2024 年 7 月 5 日(情報登録 3 件更新、6 件追加し 70 カ所に増
加)

2024 年 8 月 2 日(情報登録 1 件更新、2 件追加し 72 カ所に増
加)、希望があった施設 8 カ所にデータコピーした CD を配
布

3. 障がい者(児)のリハビリテーションに関する相談窓口

4. 幼児の健診・発達相談に関する情報収集・整理・相談窓口の
設置

5. 会議 1 回、その後は部のライン上でやりとり

スポーツ支援事業局

令和 6 年度 スポーツ支援事業局 事業総括

スポーツ支援事業局 局長 渡邊 逸平

令和 6 年度、スポーツ支援事業局は組織再編を行い、「競技サ
ポート部」と「人材育成部」の 2 部体制で活動を展開しまし
た。コロナ禍からの回復を背景に、対面での支援活動や研修が
活発化し、県士会員皆様の協力のもと、より充実した支援体制
の構築を目指しました。スポーツ支援事業局の令和 6 年度に実
施した各種活動の総括として、報告致します。

〔競技サポート部の活動〕

・バレーボールサポート班

選手へのテーピングサポートに加え、見学者へのテーピング
指導(テーピング練習会)を継続実施しました。実技指導を通
じて、若手理学療法士や学生への啓発活動を展開し、新たな派
遣者が誕生しました。一方で、人員不足によりサポートできな
い会場が発生するなど、マンパワー面に課題が残りました。ま
た、派遣者の報酬については前進がない状況が続いています。

・高校野球サポート班

春季大会、春季北信越大会、選手権大会、秋季大会にベンチ
裏での対応を実施しました。試合前のテーピング処置と試合後
の集団・個別ストレッチを要望のあった学校に実施し、試合中
の熱中症や痙攣への対応、デッドボールなどの外傷への処置も
行いました。甲子園での理学療法士サポート事業の見学に部員
から 2 名が参加し、県士会活動に反映させていくことを検討し
ています。

野球肘検診では、小学生を対象に医師のエコー検査後、理学
療法士による身体機能評価とストレッチ指導を実施しました。
障害予防から大会での実践的サポートを継続し、選手が安心し
て競技に取り組めるよう支援しています。

・富山マラソンメディカルサポート班

本事業は医師、看護師、県職員らとの共同チームを組み、救
護所でのランナー対応にあたる事業です。理学療法士の役割は
テーピングやストレッチ、アイシングの実施などですが、救護
所を訪れるランナーの症状は筋痙攣や関節痛などの外科的疾患
から、低体温や熱中症、脱水症状などの内科的疾患など多岐に
わたり、自力移動が困難となったランナーの搬送やバイタルチ
ェックなど、医療従事者として臨機応変に対応することが求め
られます。

現場での理学療法士の活躍の場面は多く、ランナーだけでな
く多職種からも理学療法士に対するニーズの声が多く聞かれ、
ポジティブな評価を受けています。富山県理学療法士会として
も県内の大規模なイベントで力を発揮することのできる貴重な
事業であり、引き続き要望の声に応えていきたいと考えていま
す。

一方、拘束時間の長さや、重傷者への対応の難しさなど、肉体的・精神的負担の大きい業務であるにもかかわらず、ほぼボランティア相当の対価（昼食代として1000円分のクオカードの支給のみ）で活動を行っている現状があります。また年々、理学療法士の派遣者人数も減少してきているほか、特定の施設や同じ人に派遣を依存していることから、救護所の要求定員数を満たせていない年も多く、安定した派遣者の供給に難渋していることも問題です。本事業を継続していくために報酬面、マンパワーの確保は課題として考えていかなければなりません。

[人材育成部の活動]

7月に従事者養成講習会、10月にテーピング研修会を実施し、大会サポートに必要な知識、技術の研鑽を行いました。従事者養成講習会では県士会員19名、学生10名が参加し、若手理学療法士の育成と支援体制の底上げを図りました。学生にとっても、現場で活躍する理学療法士から直接学ぶことで、スポーツ支援の実際や役割をより深く理解する良い機会となりました。今後は、富山マラソンなど、より高度な支援が求められる現場に対応できる人材の育成にも重点を置いていきます。

[組織連携と今後の課題]

組織再編により、競技サポート班間の横の連携が強化され、情報共有やノウハウの蓄積が進展しました。各班の活動実績や課題を共有することで、より効果的な支援体制の構築につながりました。一方で、派遣者の偏りや人員不足、報酬体系の課題など、持続可能な支援体制の構築に向けた改善が必要です。特に富山マラソンにおいては、医師会、看護協会、DMAT、ACLS協会等の関連団体との連携強化が急務となっています。

令和6年度も、県士会員の皆様のご協力により、各競技大会や研修活動が無事に実施することができました。貴重な時間をスポーツ支援に捧げてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。組織再編による2部体制の導入により、競技サポートと人材育成の両面で充実した活動を展開することができました。一方で、人員確保や連携強化など、今後取り組むべき課題も明確になりました。

令和7年度は、より多様な競技への対応と人材育成の充実を図り、富山県のスポーツ支援の質の向上に努めてまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

[競技サポート部]

(富山マラソンメディカルサポート班)

1. 富山マラソン救護チームへの理学療法士派遣

日程:2024年11月3日(日)

派遣人数:救護所13カ所=42名

2. 救護所におけるランナーサポート業務

3. 会議0回

(バレーボールサポート班)

1. 高校バレーボールの各大会への理学療法士派遣

- ・大会名:令和6年度富山県高等学校春季大会(バレーボール競技)

日程:2024年4月20日(土)、21日(日)、27日(土)

会場:アルビス小杉体育センター、富山県西部体育センター、黒部市総合体育センター、北陸建工グループアスリートフィールド

派遣者:当士会員6名(延べ8名)

利用者:6名

- ・大会名:令和6年度富山県高等学校総合体育大会(バレーボール競技)

日程:2024年5月25日(土)、6月1日(土)、2日(日)

会場:富山市総合体育センター、富山県総合体育センター、南砺市福野体育館

派遣者:当士会員5名(延べ7名)

利用者:14名

- ・大会名:令和6年度富山県高等学校秋季大会(バレーボール競技)
- 日程:2024年9月7日(土)、8日(日)11月4日(祝)、23日(祝)
- 会場:富山市総合体育センター、富山県総合体育センター
- 派遣者:当士会員6名(延べ7名)
- 利用者:7名

- ・大会名:令和6年度富山県高等学校新人大会(バレーボール競技)
- 日程:2025年1月18日(土)、19日(日)、25日(土)
- 会場:南砺市福野体育館、東富山体育館、大島ヨシダ体育館、氷見ふれあいスポーツセンター、富山県総合体育センター
- 派遣者:当士会員4名(延べ6名)
- 利用者:6名

2. 各大会サポートの見学者に対するテーピング指導
- 見学者およびテーピング練習会参加者:23名

3. 会議(Web開催)0回

4. スポーツ支援人材育成部によるスポーツ支援事業従事者養成研修会

(2024年7月14日)に講師(朝野隼輔)を派遣した。

(野球サポート班)

1. 高校野球の春、夏、秋季大会への理学療法士派遣

- ・第96回春季富山県高等学校野球大会

5/3 県営富山野球場 派遣1名 対応2名 見学1名

高岡西部球場 派遣1名 対応2名

5/5 県営富山野球場 派遣2名 対応2 チーム集団 見学2名

5/6 県営富山野球場 派遣2名 対応なし 見学1名

- ・第150回北信越地区大会

6/1 県営富山野球場 派遣1名 対応2 チーム

富山市民球場 派遣2名 対応なし

6/2 富山市民球場 派遣1名 雨天順延

6/4 富山市民球場 派遣2名 対応1 チーム

- ・富山県招待試合

6/15 富山市民球場 派遣2名 対応なし

6/16 富山市民球場 派遣2名 対応なし

- ・第106回全国高等学校野球選手権大会

7/20 高岡西部球場 派遣2名 対応1名

県営富山野球場 派遣2名 対応なし

7/25 富山市民球場 派遣2名 対応なし

7/27 富山市民球場 派遣2名 対応2名 その他応急処置5名

- ・第77回秋季富山県高等学校野球大会

9/23 県営富山野球場 派遣2名 対応1名

高岡西部球場 派遣2名 対応2名

9/28 富山市民球場 派遣2名 対応2名

9/29 富山市民球場 派遣2名 対応4名

2. 富山県高校球児に対する障害予防研修

- ・冬季野球講習会 未実施

3. 甲子園見学の実施

日程:2024年8月11日(日) 甲子園大会開催中

参加者:高校野球サポート部の部員2名参加

寺 将希(公立南砺中央病院)

佐竹 真治(厚生連滑川病院)

4. 富山少年野球リーグ野球肘検診への理学療法士派遣

日程:2024年11月24日(日)

派遣人数:14名

約150名の選手を対象にメディカルチェックやストレッチ指導を実施

5. 会議1回

[スポーツ支援人材育成部]

1. 研修事業

(スポーツ支援事業従事者養成講習会)

テーマ:スポーツ支援従事者の現場対応力の育成とテーピング技術の習得

日時:2024年7月14日(日)9:00~16:30

場所:富山西総合病院

- 講師:石吾 卓也(厚生連滑川病院)
瀬島 知治(済生会富山病院)
朝野 隼輔(富山県リハビリテーション病院・こども支援センター)
二橋 亮介(富山厚生連高岡病院)
参加費:県内会員 1,000 円、学生 500 円
参加:29 名(県内会員 19 名、学生 10 名)
(スポーツ支援人材育成テーピング研修会)
テーマ:テーピング研修会(マラソン競技)
日時:2024 年 10 月 16 日(水)19:00~21:00
場所:厚生連高岡病院
講師:二橋亮介(厚生連高岡病院)
参加費:1000 円
参加:32 名(県内会員のみ)
2. スポーツ支援事業に関する情報発信(養成講習会、県学会)
3. 会議:全体 1 回(9/25)、小会議 2 回(5/27、9/30)

広報局

令和 6 年度広報局 活動総括

広報局 局長 大崎 泰信

広報局は、理学療法および理学療法士に関する社会的認知の向上と、会員間のネットワーク推進を目的として活動しています。令和 6 年 6 月の定時総会を経て、新会長・新執行体制のもと、広報局は「広報事業部」と「ネットワーク推進部」の 2 つの部で事業を実施しました。

広報事業部では、理学療法週間事業の企画・実施、富山県フレイル予防フェスタへの人材派遣を通じて、県民の皆さまに健康増進や障害予防に関する理学療法の啓発を図ることができました。

ネットワーク推進部では、協会指定管理者職域別研修会を開催しました。本研修会では、令和 6 年度診療報酬改定に関連して実施された「都道府県管理者ネットワーク担当者中央研修会」の内容を基にした伝達講習会と情報交換会を行いました。会員および施設間の連携を深め、各職場での取り組みの一助となったものと思います。

今後も広報局では、県民や会員の皆さまにより親しみを感じていただけるよう、広報活動をさらに充実させてまいります。

[広報事業部]

1. 理学療法週間事業の企画と実施

日時:2024 年 7 月 14 日(日)8:30~15:00

場所:アピア富山

内容:血圧・体力測定、健康・進路相談、福祉器具の展示・体験

派遣者:9 名

利用者:70 名(うち、体力測定 32 名)

1. 理学療法士所属施設見学会の企画と実施: 未実施

2. 令和 6 年度介護ロボット・福祉用具展示会への出展: 未実施

4. 富山県フレイル予防フェスタへの参加

日時:2024 年 10 月 12 日(土)10:00~16:00

場所:フューチャーシティファオーレ富山

内容:理学療法士視点でのフレイル予防アドバイス、リハビリ相談

派遣者:4 名

利用者:20 名

5. 会議 3 回

[ネットワーク推進部]

(協会指定管理者 職域別研修会)

テーマ:1)伝達講習会「都道府県管理者ネットワーク担当者(急性期)中央研修会」

2)情報交換、ネットワーク構築に向けて提案

日時:2025 年 2 月 2 日(日)10:00~12:00

場所:富山西総合病院 2 階 多目的ホール

講師:中井かおり(富山県済生会高岡病院)

参加費:100 円

参加:11 名

委員会

[選挙管理委員会]

1. 令和 6 年度理事役員選任選挙の取りまとめ

[表彰審査委員会]

1. 推薦手続き:叙勲・褒章・富山県部門功労、PT 協会賞、会員表彰
2. 各種名簿作成:表彰候補者調書など

[倫理委員会]

[災害支援対策委員会]

1. 人材育成(JIMTEF 災害医療研修への参加の推進)

JIMTEF 災害医療研修(ベーシックコース)に『10 名参加』。

2. 災害時フローチャートを運用した災害訓練

3. すぐ参集を使用した緊急時災害訓練の継続

2025 年 2 月 17 日~2 月 21 日に災害訓練を実施

これまでの施設代表者による返答から会員個人による回答へ変更。
回答数 340 名(回答率 34.2%)。

4. 災害マニュアルの作成

進捗無し。

5. JRAT・リハ協議会の関係構築

委員メンバーが JRAT・リハ協議会に在籍. 連携を図る。

6. 『富山 JRAT による研修会への協力』

2024 年 10 月 26 日に富山 JRAT 活動報告会を開催。

委員による運営協力や参加者募集の働きかけなど実施。

7. 地区毎に災害支援対策委員の担当者を配置

地区毎に委員を配置. 啓発活動や情報収集時の働きかけを担う。

8. 会議 4 回

4 月 8 日:第一回 災害支援対策委員会(10 名参加)

9 月 7 日:東海北陸ブロック担当者会議(3 名参加)

10 月 24 日:第二回 災害支援対策委員会(9 名参加)

1 月 27 日:第三回 災害支援対策委員会(9 名参加)

2 月 26 日:第四回 災害支援対策委員会(9 名参加)

[男女共同参画働き方改革委員会]

1. 研修会・座談会: 実施なし

(健康セミナー)

テーマ:歩行練習だけにならない運動療法〜ピラティステクニック
を活用してセラピストの動きも鍛えよう〜

日時:2024 年 12 月 15 日(日)10:00~11:30

場所:富山県立中央病院 5 階ホール

講師:津川 美子(デイサービス RE-SH)

参加費:会員 500 円・非会員、他職種 1000 円

定員:20 名 申込:11 名

参加:10 名(欠席 1 名)

2. 情報提供(ホームページ)

3. アンケート調査

テーマ:休会会員の実態調査

4. 富山県理学療法学会大会での展示(委員会啓発活動)

5. 会議:企画会議 3 回(延べ 12 人)

東海北陸ブロック会議 1 回

[政策調整委員会]

1. 研修会

田中まさし先生を囲む会

日程:2024 年 7 月 6 日(土)

テーマ:

1)理学療法士のための医療政策論

2)理学療法士の医療政策について現状と課題

- 3) リハビリテーション政策に関する意見交換会
場 所: 御旅屋セリオ 対面現地開催
講 師: 田中まさし参議院議員 橋慶一郎衆議院議員
参 加: 29 名 (PT 28 名、OT 1 名)
- リハ専門職の政策実現のための研修会・報告会
日 程: 2024 年 9 月 22 日 (日)
テーマ:
- 1) 理学療法士のための医療政策論
 - 2) 理学療法士の医療政策について現状と課題
 - 3) リハビリテーション政策に関する意見交換会
場 所: 富山医療福祉専門学校 対面現地開催
講 師: たばた裕明衆議院議員 田中まさし参議院議員
参 加: 65 名
2. 研修会参加
東海北陸ブロック学会内 政策提言担当者会議参加
3. オンライン会議 2 回
- [子供の健康・スポーツ障害予防委員会]**
1. 「認定スクールトレーナー制度」2024 年度第 1 回養成講習会受講
基礎講習 (e ラーニング)
日 程: 2024 年 5 月 20 日~7 月 20 日
 2. 基礎講習 (対面講習)
日 程: 2024 年 8 月 3 日~8 月 4 日
場 所: 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
受講者: 島 功輔 (富山県リハビリテーション病院・こども支援センター)
- [労働災害・職業病予防委員会]**
- [地区ネットワーク委員会]**
1. 会議 0 回
 2. メーリングリストの更新、各地区の連携・活性化
 3. 未実施
 4. ネットワーク推進部との連携
 5. 政策調整委員会との連携
- [地区連絡委員会]**
1. 新川
会議: 1 回
症例検討会事前打ち合わせ: 1 回 10 月 4 日 (参加 6 名)
症例検討会 (オンライン): 10 月 16 日 (1 症例、参加 14 名)
健康安全運転講座事業 (ダイハツ魚津店) 12 月 7 日 (2 名派遣)
 2. 中部
会議: 3 回
症例検討会 (オンライン): 8 月 28 日 (3 症例、参加延べ 72 名)
 3. 富山北部
会議: 4 回
症例検討会 (オンライン): 7 月 31 日 (1 症例、参加延べ 24 名)
 4. 富山中央
会議: 2 回
症例検討会 (オンライン): 5 月 28 日 (2 症例、参加延べ 38 名)
 5. 富山南部
会議: 5 回
2025 年度富山県理学療法学会大会運営コアスタッフ募集 (8 月 3 日)
2025 年度富山県理学療法学会大会準備会議
症例検討会: 企画したが発表希望者なし
 6. 高岡
会議: 4 回
・研修会 1
日 時: 2024 年 8 月 26 日 (月) 19:00~20:00
テーマ: 理学療法士の情報連携推進について~診療・介護報酬改定をふまえて~
講 師: 志村 政明 (厚生連高岡病院)
場 所: 光ヶ丘病院 リハビリテーション室
参 加: 19 名
・研修会 2
日 時: 2025 年 2 月 21 日 (金) 19:00~20:00
テーマ: 理学療法士における脳画像の見方と活用用法

- 講 師: 浅井 創太郎 (済生会高岡病院)
場 所: オンライン開催
参 加: 20 名
7. 砺波
会議: 3 回
症例検討会 (オンライン): 12 月 18 日 (1 症例、参加延べ 20 名)

特 別 事 業

[富山県理学療法学会]

1. 第 28 回富山県理学療法学会の開催
テーマ: 前 進! 一 理 学 療 法 士 の 持 続 的 な 成 長 を 考 え る
日 時: 2024 年 11 月 4 日 (月・振休) 9:20~16:30
形 式: 対面形式
場 所: アイザック小杉文化ホール ラポール
内 容: 特別講演、教育セミナー、一般演題 (29 題)、特別企画 (ランチョン形式)、機器展示、富山県理学療法士会部局・委員会紹介ブース
参加費: 会員: 2000 円 非会員: 3000 円 学生: 無料
参 加: 261 名 (会員 225 名 (県外 8 名)、非会員 1 名、学生 35 名)
2. 会議
第 28 回富山県理学療法学会準備委員会: 13 回 (延べ 121 名)

[50 周年記念事業準備委員会]

1. 50 周年記念誌の編集・発行・発送
2. 研修会事業
テーマ: 「信頼関係構築と他職種連携のためのメディエーション理論とスキル」
日 程: 2024 年 9 月 28 日 (土)・29 日 (日) 11 時間/2 日
場 所: 富山医療福祉専門学校
講 師: 林 里都子
参加費: 3000 円 (県外会員 3000 円)
定 員: 40 名 申込 13 名 (県内 9 名、県外 4 名)
参 加: 13 名 (欠席 0 名)

定 期 総 会

- 日 時: 2024 年 6 月 30 日 (日) 11:50~12:30
形 式: 富山県民会館 6 階 611 号室 対面開催
※生涯学習局事業【前期研修 初期研修】と同時開催
議 長: 吉岡慎司 (南砺市民病院)
高原美恵 (富山リハビリテーション医療福祉大学校)
定足数: 総議決権数 996 個
6 月 30 日 11 時 50 分現在 議決権数 702 個
(出席 35 名、委任状 125 個、書面表決書 542 個)
議 案: ①2023 年度事業報告ならびに決裁書類の承認を求める件
②定款改正案の承認を求める件
③2024・2025 年度役員を選任 (理事 25 名、監事 2 名)
結 果: 定款第 18 条に基づき、提案通り総正会員の過半数以上の賛成にて可決

監事：2名	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <h2 style="margin: 0;">総 会</h2> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; background-color: yellow; margin-bottom: 10px;"> <h3 style="margin: 0;">理 事 会</h3> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <h4 style="margin: 0;">会 長</h4> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <h4 style="margin: 0;">副 会 長</h4> <p style="margin: 0;">4名</p> </div> </div>	研究推進委員会 政策調整委員会 男女共同参画推進対策委員会 災害支援対策委員会 子どもの健康・スポーツ課がい予防委員会 労働災害・職業病予防委員会 表彰審査委員会
相談役：1名 顧問：1名		委員会 選挙管理委員会 倫理委員会 災害支援対策委員会 子どもの健康・スポーツ課がい予防委員会 労働災害・職業病予防委員会 表彰審査委員会
代議員：2名 補欠：2名		
第28回富山県理学療法学会 準備委員会 大会長：		



令和 6 年度 貸借対照表

法 人 名：一般社団法人 富山県理学療法士会

貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	28,175,631	31,231,566	△ 3,055,935
未収金	0	12,000	△ 12,000
貯蔵品	12,940	12,940	0
流動資産合計	28,188,571	31,256,506	△ 3,067,935
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	892,078	1,070,924	△ 178,846
その他固定資産合計	892,078	1,070,924	△ 178,846
固定資産合計	892,078	1,070,924	△ 178,846
資産合計	29,080,649	32,327,430	△ 3,246,781
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	6,979,000	6,914,000	65,000
預り金	40,201	194,945	△ 154,744
流動負債合計	7,019,201	7,108,945	△ 89,744
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	7,019,201	7,108,945	△ 89,744
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	22,061,448	25,218,485	△ 3,157,037
正味財産合計	22,061,448	25,218,485	△ 3,157,037
負債及び正味財産合計	29,080,649	32,327,430	△ 3,246,781

令和 6 年度 正味財産増減計算書

法人名：一般社団法人 富山県理学療法士会

正味財産増減計算書

令和 6 年 4 月 1 日 から令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	9,103,000	8,849,000	254,000
賛助会員受取会費	90,000	90,000	0
受取会費計	9,193,000	8,939,000	254,000
事業収益			
研修会参加費	1,219,600	1,074,700	144,900
協賛金	240,000	170,000	70,000
委託事業費	529,977	538,965	△ 8,988
事業収益計	1,989,577	1,783,665	205,912
受取補助金等			
助成金	1,915,700	1,903,400	12,300
雑収益			
受取利息	15,081	283	14,798
雑収益	13,023	12,278	745
雑収益計	28,104	12,561	15,543
経常収益計	13,126,381	12,638,626	487,755
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	1,248,596	1,183,315	65,281
臨時雇賃金	2,051,930	831,290	1,220,640
委託費	55,000	0	55,000
日当費	2,238,850	1,916,583	322,267
福利厚生費	384,576	0	384,576
旅費交通費	522,007	593,826	△ 71,819
通信運搬費	1,125,836	868,428	257,408
減価償却費	540,366	707,431	△ 167,065
消耗品費	265,258	199,836	65,422
消耗什器備品費	28,570	0	28,570
印刷製本費	1,856,687	397,040	1,459,647
燃料費	0	195,074	△ 195,074
賃借料	528,000	516,000	12,000
保険料	44,660	113,330	△ 68,670
諸謝金	1,733,321	1,516,805	216,516
租税公課	86,194	40	86,154
支払負担金	275,300	231,800	43,500
支払寄付金	0	30,000	△ 30,000
委託費	912,725	581,625	331,100
記念品代	205,370	0	205,370
会場費	346,510	145,815	200,695
慶弔費	10,000	10,000	0
支払協賛金	20,000	20,000	0
雑費	1,722,662	1,812,521	△ 89,859
事業費計	16,202,418	11,870,759	4,331,659
経常費用計	16,202,418	11,870,759	4,331,659
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,076,037	767,867	△ 3,843,904
当期経常増減額	△ 3,076,037	767,867	△ 3,843,904
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			

その他の経常外収益			
他会計繰入金収入	347,245	819,637	△ 472,392
経常外収益計	347,245	819,637	△ 472,392
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
他会計繰入金支出	347,245	819,637	△ 472,392
経常外費用計	347,245	819,637	△ 472,392
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,076,037	767,867	△ 3,843,904
法人税、住民税及び事業税	81,000	0	81,000
当期一般正味財産増減額	△ 3,157,037	767,867	△ 3,924,904
一般正味財産期首残高	25,218,485	24,450,618	767,867
一般正味財産期末残高	22,061,448	25,218,485	△ 3,157,037
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	22,061,448	25,218,485	△ 3,157,037

令和 6 年度 財産目録

法人名：一般社団法人 富山県理学療法士会

財産目録

令和 7 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	小口現金		95,708
	普通預金	北陸銀行 滑川支店	運転資金として	28,079,923
		〃	日本理学療法士学会研修大会運営資金	17,967,461
		〃	特別会計 東海北陸事業	2,952,676
		〃	特別会計 記念事業	7,159,786
	現金預金 計			28,175,631
	当座資産 計			28,175,631
	貯蔵品		ビール券	4,540
			駐車券	3,900
			テレフォンカード	4,500
	たな卸資産 計			12,940
流動資産合計				28,188,571
(固定資産)	什器備品	パソコン		892,078
固定資産合計				892,078
資産合計				29,080,649
(流動負債)	前受金	日本理学療法士協会	2025 年度分正会員受取会費 781 名分	6,959,000
		日本理学療法士協会	2025 年度研修会費	20,000
	預り金	会員	源泉所得税	40,201
流動負債合計				7,019,201
固定負債合計				0
負債合計				7,019,201
正味財産				22,061,448

令和 6 年度 収支計算書

法人名：一般社団法人 富山県理学療法士会

収支計算書

令和 6 年 4 月 1 日 から令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入	9,000,000	9,103,000	△ 103,000
賛助会員会費収入	60,000	90,000	△ 30,000
会費収入計	9,060,000	9,193,000	△ 133,000
②事業収入			
研修会参加費収入	1,341,500	1,219,600	121,900
広告料収入	75,000	0	75,000
協賛金収入	100,000	240,000	△ 140,000
委託事業費収入	725,000	529,977	195,023
負担金収入	532,000	0	532,000
事業収入計	2,773,500	1,989,577	783,923
③補助金等収入			
助成金	1,915,700	1,915,700	0
④雑収入			
受取利息収入	180	12,787	△ 12,607
雑収入	15,000	13,023	1,977
雑収入計	15,180	25,810	△ 10,630
事業活動収入計	13,764,380	13,124,087	640,293
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
給料手当支出	471,540	1,248,596	△ 777,056
臨時雇賃金支出	1,852,800	2,051,930	△ 199,130
役員報酬支出	240,000	0	240,000
委託費支出	0	55,000	△ 55,000
日当費支出	1,644,500	2,238,850	△ 594,350
福利厚生費支出	1,292,200	384,576	907,624
旅費交通費支出	419,020	522,007	△ 102,987
通信運搬費支出	1,071,697	1,125,836	△ 54,139
消耗品費支出	266,500	265,258	1,242
消耗什器備品費支出	100,000	28,570	71,430
印刷製本費支出	1,843,100	1,856,687	△ 13,587
賃借料支出	499,200	528,000	△ 28,800
保険料支出	100,000	44,660	55,340
諸謝金支出	2,196,862	1,733,321	463,541
租税公課支出	162,500	83,900	78,600
負担金支出	244,500	275,300	△ 30,800
委託費支出	892,700	912,725	△ 20,025
記念品代支出	250,000	205,370	44,630
会場費支出	601,200	346,510	254,690
慶弔費支出	25,000	10,000	15,000
支払協賛金支出	0	20,000	△ 20,000
雑支出	1,866,533	1,722,662	143,871
事業費支出計	16,039,852	15,659,758	380,094
②その他の支出			
法人税、住民税及び事業税	0	81,000	△ 81,000
事業活動支出計	16,039,852	15,740,758	299,094

事業活動収支差額	△ 2,275,472	△ 2,616,671	341,199
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①その他の収入			
短期貸付金返済収入	100,000	0	100,000
投資活動収入計	100,000	0	100,000
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
什器備品購入支出	450,000	361,520	88,480
投資活動支出計	450,000	361,520	88,480
投資活動収支差額	△ 350,000	△ 361,520	11,520
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①その他の収入			
他会計繰入金収入	200,000	200,000	0
財務活動収入計	200,000	200,000	0
2. 財務活動支出			
①その他の支出			
他会計繰入金支出	200,000	200,000	0
財務活動支出計	200,000	200,000	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	—	0
	0		
当期収支差額	△ 2,625,472	△ 2,978,191	352,719
前期繰越収支差額	24,134,621	24,134,621	0
次期繰越収支差額	21,509,149	21,156,430	352,719

富山県士会 年報

発行日：令和 7 年 11 月 24 日

発行人：一般社団法人

富山県理学療法士会

〒936-0023 滑川市柳原 149-9

富山医療福祉専門学校 内

☎076-476-1716

代表：仲川 仁

編集：発行部